

——アルコール依存症となった人々と  
彼らを取り巻く家族や医師の姿を追った長編記録映画。——  
30年以上前に全日本断酒連盟が製作に協力し、  
文部省選定、優秀映画鑑賞会推薦を受けた作品



### お申込み

どなたでもご参加いただけます。

2025年 8月 15日(金) までに  
下記リンクまたはQRコードより  
お気軽にお申込みください

<https://forms.gle/gg9cjzyL63fZcRWb7>

小池征人監督作品

# 映画「もうひとつの人生」

## 上映会

アルコール依存症  
——この病気を抱えた人たちとその家族の物語

2025

日時

8 / 19 火 18:30 ~ 21:00

入場無料

お申込みはこちら



場所：沖縄リハビリテーションセンター病院  
新館 6 階講堂

主催：更生保護法人がじゅまる沖縄DV加害者更生相談室  
沖縄リハビリテーションセンター病院  
TAPICアクションセンター  
(沖縄県依存症支援者研修事業受託)

問合せ：沖縄リハビリテーションセンター病院  
管理部 山本

☎ 0570-017-779 (ナビダイヤル)

✉ [tapic-addiction@tapic-reha.or.jp](mailto:tapic-addiction@tapic-reha.or.jp)

# どんな映画？

この映画は30年以上前に断酒連盟が協力し撮影された作品なので、  
当時の断酒会や依存症支援について学ぶこともできる  
歴史的意義のある作品です。

また、依存症問題を抱える当事者や支援者の方だけでなく、  
DVや虐待など家族間の問題を抱える当事者や支援者の方が観ても、  
参考となる点が多い作品となっております。

実際に2年前にこの作品をご覧になった浦添断酒新生会会長の溝上武士さんは、  
「僕がこの映画を観たのは2年前ですが、ドクターが回診時に、断酒10年ぐらいしていたのに再入院  
してしまった患者さんの部屋を訪れたシーンが忘れられません。最初の声かけがグッときました。  
否定的ではなく、また頑張ろうと思うような動機づけがされているような声かけだと感じ、観ている  
自分まで嬉しくなったことを昨日のこのように覚えています。30年前の映画とは思えないリアルな  
ドキュメンタリー映画で、色々なヒントが詰まっていると思います」  
とおっしゃっていて、彼は今でも私に会う度に「あの映画をまた観たい！」と言います。  
それだけでなく、映画の中で心に残ったシーンやセリフを覚えていて、まるで昨日観たばかりの人の  
ようにイキイキと語り出します。  
そのため、私は彼と会う度、2年前にタイムスリップした気分になります。

実は、2年前にこの映画の上映会を初めて行った時も、この映画をご覧になった依存症当事者の方々  
やDVの加害経験者や被害経験者、子どもの頃にDVやアルコール問題を抱える家庭で育った方、  
支援者の方...etc、様々な立場の方々が自分の心に残ったシーンやセリフを胸にご自身の経験や心の内  
を次々に語って下さったからです。  
彼のように、その時感じた想いを今も尚、昨日のこのように語って下さる方がいるのを目の当たり  
にすると、この映画を上映して良かったなと心から思います。  
30年の時を経ても色あせず、現在を生きる人々の心をも動かしているこの作品を、皆さんもご覧に  
なってみませんか？

～更生保護法人がじゅまる沖縄DV加害者更生相談室 心理士 名嘉ちえり～

2025

日時

8 / 19

火

18:30  
～21:00

場所：沖縄リハビリテーションセンター病院  
新館6階 講堂